

子どもも大人も楽しく遊ぼう！
第9回子育てフェスティバルに
家族みんなで出かけよう

今年も、9回目となる「子育てフェスティバル」を開催します。会場では、家族みんなで楽しめるさまざまな催しのほか、子育ての情報も知ることが出来ます。
子育てで悩みや不安を抱えている方も、ぜひお気軽にご参加ください。(入場無料)
※この事業は、はとやま子育てネットワーク「くるつく」の主催で実施します。(子育て支援情報は26ページにも掲載しています。)



影絵劇団 かしの樹が贈る影絵劇
「おやゆびひめ」公演
(同時上映「シルエットファンタジー」)
午前10時～11時

※園舎1階ホールで開催します。公演終了後、ホールは休憩所になります。(飲食可)

今年恒例！遠くのだれかに届くかな？
お手紙風船
午後1時20分から園庭で飛ばします！
※先着150人。受付は園舎1階「にじぐみ」の部屋にて行います。



ワークショップを楽しもう
**トールペイント
縄とび作り
季節の寄せ植え**
※各先着30人



親子で楽しもう！
プレイコーナー
★どろだんご作り ★大なわ跳び
★割りばしてっぽう ★紙ひこうき
★新聞プール ほか

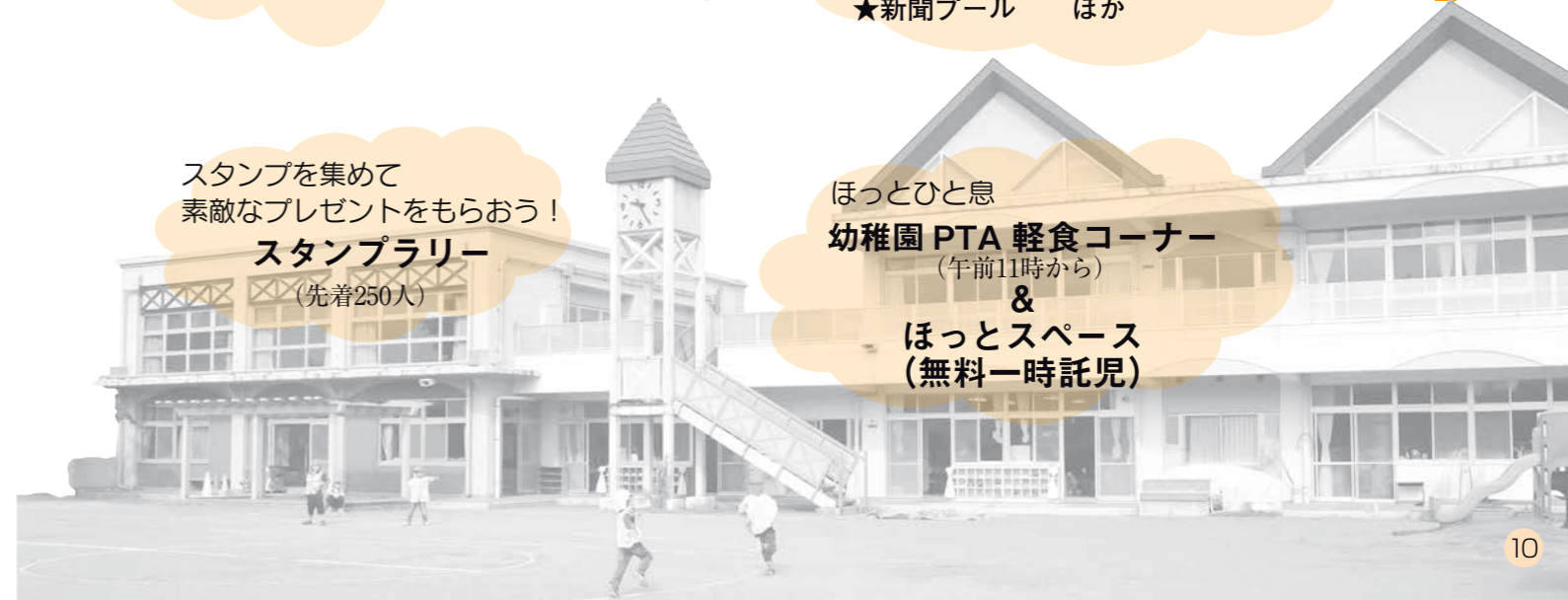


掘り出しものいっぱい！
幼稚園 PTA バザー
午前10時30分から



スタンプを集めて
素敵なプレゼントをもらおう！
スタンプラリー
(先着250人)

ほっとひと息
幼稚園 PTA 軽食コーナー
(午前11時から)
&
ほっとスペース
(無料一時託児)



コバトン健康メニュー教室
参加者募集



鳩山町食生活改善推進員協議会では、健康料理教室を開催します。コバトン健康メニューとは、県からの支援を受けて、町食生活改善推進員が考案した、生活習慣病予防のメニューです！
■対象 町内在住の方
■日時 12月4日(金) 午前10時～午後1時
■場所 町保健センター
■内容 食生活に関する講座、コバトン健康メニューの調理実習
■講師 鳩山町食生活改善推進員
■定員 15人(定員を超えた場合は抽選)
■参加費 300円(当日集金)
■持ち物 エプロン、三角巾(手ぬぐい・スカーフでも可)、上履き(スリッパ不可)、筆記用具、参加費、飲み物など
■申込・問合せ 11月24日(火)までに町保健センター(☎296-12530)まで。

杏ジャムの
簡単軽食料理教室
参加者募集

■日時：12月8日(火)午前9時30分から
■場所：農村公園まつぼっくり
■定員：15人(定員を超えた場合は抽選。抽選結果は11月27日(金)以降にご連絡します。)
■持ち物：エプロン・三角巾・タオル・ふきん
■参加費：800円(当日集金)
■申込期間：11月18日(水)～25日(水)
■申込・問合せ：役場産業振興課 地域活性化担当 ☎296-5895

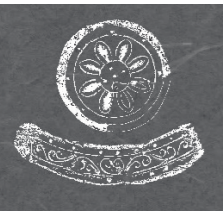
鳩山町歴史・観光
ボランティア育成講座
参加者募集



鳩山町には、東日本最大級の窯跡として有名な鳩山窯跡群など、多くの文化財があります。その魅力を県内外に発信していくため、今年度は下記の日程で、遺跡の内容や見所について解説いただくための「歴史・観光ボランティア育成講座」を開催します。

また、日時は未定ですが、実際にボランティアが活躍している観光地の現地見学も実施する予定です。町の文化財を学んでみたい方、多くの人とふれあいたい方など、ボランティア活動に興味のある方は、ぜひご参加ください。
■応募資格：健康で歴史が好きな方
■日時：12月3日(木) 午前9時～正午
■場所：町中央公民館
■内容：町内の遺跡についての講座、町内遺跡の見学
■定員：20人(定員を超えた場合は抽選)
■申込・問合せ：11月26日(木)までに町中央公民館(☎296-2774)まで。電子申請可(※ページ下部参照)。

平成27年度鳩山町・国分寺市連携事業
町内文化財めぐり



鳩山町と東京都国分寺市は、古代における瓦の生産地(窯跡)と消費地(武蔵国分寺)という歴史的なつながりを活かし、連携して事業を実施してきました。

今年度は、町内の窯跡出土遺物、武蔵国分寺跡出土遺物を中心とした企画展を3日間開催し、最終日には企画展及び石田遺跡の見学、町の歴史を学ぶ文化財講座を実施します。
初公開の出土遺物もございますので、この機会にぜひご参加ください。
■期日：12月13日(日)
■時間：【企画展見学】午後1時～1時30分、【石田遺跡見学】午後1時40分～2時10分、【文化財講座】午後2時30分～3時30分
■場所：【企画展】町中央公民館、【石田遺跡見学】農村公園、【文化財講座】役場3階305・306会議室
■費用：無料
■定員：30人(申込順)
■申込・問合せ：12月4日(金)までに電話にて町教育委員会 文化財分室(☎296-3862)まで。
※企画展の会期は12月11日(金)～13日(日)です。

※町ホームページのトップ画面にある「便利ガイド」内「電子申請・届出サービス」ページにて「鳩山町」を選択してください。原則24時間手続きできます。利用に際し、ID登録の手続きは必要ありません。

鳩山町健康づくりサポーター養成講座 健康づくりサポーターになっ て、いっしょに町の元気を リードしませんか



先月号でお知らせした「鳩山町健康づくりサポーター養成講座」の参加者を下記のとおり募集します。

現在、地域健康教室等で活躍中のサポーター(※)の方々も、皆さんここからスタートしました！「人前が出るのが苦手」「自分にできるかな」という方もご自分のペースで始められます。「興味はあるけれど、実際に活動できるかわからない」という方も、ぜひお気軽にご参加ください。

一人でも多くの方が手をつなぎ合い、町が元気アップできるよう、皆さんのお申し込

みをお待ちしています。

※鳩山町健康づくりサポーターの会は、町と協働して介護予防や高齢者の健康づくりを推進するボランティア組織です。

■定員 20人(定員を超えた場合は抽選)

■講座日程内容 表のとおり

■会場 町保健センター

■費用 無料

■持ち物 動きやすい服装と上履き、筆記用具、水分補給用の飲み物などを各自ご用意ください。

■申込・問合せ 11月20日(金)までに町保健センター(☎296-2530)へ電話または電子申請(※ページ下部参照)でお申し込みください。

講座日程・内容

日 時	内 容
11月24日(火) 午後1時30分～4時	開講式、「鳩山町の今とこれから～町の健康状況などから」、「シニア世代の健康講座～介護予防の3ポイント」、「運動実践講座～ここを押さえる！基本のストレッチ&筋トレ」 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 清野 諭先生(健康運動指導士)、町職員
11月30日(月) 午後1時30分～3時30分	特別講演「続けて実感！運動習慣でめざせ！アクティブシニア」 講師：東京都健康長寿医療センター研究所 金 憲経先生
12月7日(月) 午後1時30分～3時30分	「健康づくりサポーターの会の活動紹介」、新鳩山音頭健康体操、座談会、修了式 講師：鳩山町健康づくりサポーターの会、町職員

年末調整や確定申告をお忘れなく 納めた国民年金保険料は全額が 社会保険料控除の対象です

平成27年1月から12月までに納められた保険料は、全額控除の対象となります。期間中に納められた保険料であれば、過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料もあわせて控除が受けられます。

■手続方法 年末調整や確定申告の際、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類を添付。

※平成27年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

■問合せ 川越年金事務所 ☎242-2657
役場町民課 保険年金担当 ☎296-5891

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が、10月1日から3年間限りの特例として開始されました。なお、既に老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには、お申し込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」またはお近くの年金事務所へお問合せください。

■問合せ 専用ダイヤル ☎0570-0111-050
川越年金事務所 ☎049-242-2657

11月12日～25日は 「女性に対する暴力を なくす運動」期間です



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

配偶者などからの暴力、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などの「女性に対する暴力」は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女平等の妨げとなっています。この期間をきっかけに、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりを進めていきましょう。

一人で悩んで いませんか？



あなたが暴力の被害を受けて、また、身近な人が被害を受けて悩んでいたら、一人で悩まず、まずは下記の相談機関にご相談ください。早めの相談が問題解決への第一歩です。相談は無料で、秘密は厳守されます。

■問合せ 役場総務課 人権政策担当 ☎296-1214

相談機関	電話番号	受付時間
西入間警察署(生活安全課 警察安全相談係)	☎049-284-0110	月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分(夜間・土・日曜日・祝日は当直対応)
埼玉県配偶者暴力相談支援センター(婦人相談センター DV相談担当)	☎048-863-6060	月～土曜日 午前9時30分～午後8時30分、日曜日・祝日 午前9時30分～午後5時(年末年始を除く)
埼玉県配偶者暴力相談支援センター(埼玉県男女共同参画推進センター With You さいたま)	☎048-600-3800	月～土曜日 午前10時～午後8時30分(祝日、第3木曜日、年末年始、臨時休館日を除く)
埼玉県西部福祉事務所(地域福祉担当)	☎049-283-6800	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)
鳩山町役場(総務課 人権政策担当)	☎049-296-1214	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)

第13回 比企郡市 人権フェスティバル

参加者
募集

鳩山町人権問題を考える 町民の集い

■日時：11月21日(土)午前9時30分～午後3時 ※雨天実施

■場所：国立女性教育会館(ヌエック)
(嵐山町大字菅谷728)

■主催：比企郡市人権フェスティバル実行委員会

■内容：菅谷中学校吹奏楽部による演奏、小・中学生の人権作文の朗読、講演会「心を柔らかくストレッチ ～明日がきっと楽しみになります～」【講師：佐久間レイさん(声優・歌手)】、舞台発表、各種模擬店、作品展示など

■入場料：無料

■問合せ：役場総務課 ☎296-1214



人権週間にあたる12月4日～10日の期間中に、町民意識の高揚および偏見や差別を解消しようとする意欲と実践力の向上を図り、明るいまちづくりを推進することを目指し開催します。



■日時：12月5日(土)
午前9時15分～正午
(開場：午前8時50分)

■場所：鳩山町文化会館

■内容：鳩山中学校吹奏楽部による演奏、児童生徒の人権作文発表、講演会【演題：「人生互いに思いやり ～いつまでも夢を持って生きよう～」 講師：林家ライス・カレー子 さん(環境省推薦漫才師)】など

■入場料：無料(事前申込不要)

■問合せ：役場総務課 ☎296-1214 または町教育委員会生涯学習課 ☎296-1263

その他の人権週間記念事業

- ◆11月28日(土) 人権を考える「県民の集い」(鴻巣市文化センター「クレアこうのす」)
 - ◆12月12日(土) 人権週間記念行事(さいたま市産業文化センター)
- ※詳細は24ページをご覧ください。

鳩山町身体障害者福祉会の 会員やサポーターとなって 「交流の輪」を広げてみませんか

鳩山町身体障害者福祉会は、身体障害者手帳をお持ちの方とその家族が会員となり組織されています。町社会福祉協議会が事務局となり、障がい者自身が運営について話し合っています。

現在、高齢化などにより会員の減少が進み、若い世代の方の加入が課題となっています。新規に身体障害者手帳を交付された方や町外から転入された方など、町内在住で身体障害者手帳をお持ちの方ならどなたでも会員になれます。入会を随時受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。



もちつき大会の様子

は、福祉会が主催する「外出訓練」(10月・3月)や「もちつき大会」(12月)などの行事へのお手伝いをしていただくサポーターを募集しています。学生を除く満18才以上の方で、障がい理解がある方なら、誰でもサポーターになることができます。多くの方のご登録をお待ちしています。

会員及び サポーター 募集



会員・賛助会員

- 資格
 - 正会員 町内在住で身体障害者手帳をお持ちの方及びその家族
 - 賛助会員 会の趣旨に賛同する方
- 会費(年間)
 - 正会員 300円
 - 賛助会員 300円以上

サポーター

- ◆応募資格
 - 学生を除く満18才以上の方で、障がいに理解がある方
- ◆内容
 - 身体障害者福祉会主催の行事のお手伝いをしていただきます。日程等が決まり次第、ご連絡をし、調整させていただきます。
- 申込・問合せ
 - 鳩山町身体障害者福祉会事務局(町社会福祉協議会内)
 - ☎ 296-5296 FAX296-3866

「災害時に自力避難が困難な方、75歳以上の高齢者」への優先配布が完了しましたので、残りを一人暮らしの方などの希望者に配布します。

■配布場所 役場高齢者支援課・東出張所

■配布回数 500個(無くなり次第終了となります)

※配布時に、住所・氏名・年齢・一人暮らしかどうかを記載していただきます。

※救命に活かせるよう、配布した世帯を消防署へお知らせします。

■問合せ 役場高齢者支援課
☎ 296-11210

◆救急あんしんキットとは

ひとり暮らしの方などが、気分が悪くなって119番通報した場合、救急車が到着しても病状をうまく伝えることができない場合があります。そこで、「血液型・持病・飲んでいる薬・かかりつけ医・親族の連絡先・救急隊への伝言」などを記入した紙を(救急隊に分かるよう)冷蔵庫内に備えておき、応急処置や救急搬送に役立てるものです。

キットの内容は、緊急情報記入用紙・保管容器・キットの存在を救急隊にお知らせするステッカー・説明書です。(今回、備えているお宅を消防署にお知らせし、万全の体制をとります)

※用紙は記入して終わりではなく、定期的書き換えをお願いします。

一人暮らしの方などに安心を提供 救急安心キットを 希望者へ配布します



「第3回 クリスマス&オープンカフェ」 つなぐ手で地域が輝くまちへ」に お立ち寄りください



昨年の様子

ミニコンサート

大正琴、キッズダンス、サクソ、コーラス、バンド、童謡をお楽しみください。

- 時間 ①午前10時～11時10分、②午前11時40分～午後0時50分

オープンカフェ

温かい飲み物や豚汁を用意しています。(無料)



模擬店

「はばたき」「西山荘」「カウベル」の皆さんが心を込めた軽食などをふるまいます。

はーとんが来るよ

- 時間 午前11時10分～11時40分



地域での憩いの場として開設したニュータウンふくしプラザでは、今年も「クリスマス&オープンカフェ」を地域の皆さんとふくしプラザボランティアとで開催します。

今後より多くの方に利用していただくため、来所されたことのない方には「ふくしプラザ」を知り、人のつながり

や温もりを感じていただき、また、いつも利用されている方には普段と違う「ふくしプラザ」の活動で、さらにコミュニティを広げていただけるよう、さまざまな企画を用意しています。

ぜひお立ち寄りください。

- 日時 12月6日(日) 午前10時～午後1時
- 場所 ニュータウンふくしプラザ前広場
- 主催 町健康福祉課・町社会福祉協議会(運営・ふくしプラザイベント実行委員会)
- 問合せ ニュータウンふくしプラザ ☎ 290-15469 (祝日は休み)

はとやま 雑感

町長 小峰孝雄

【今月のテーマ】 その後のゼロ

広報はとやまの2月・3月号で、「二つのゼロ」、「もう一つのゼロ」というタイトルで、町の安全・安心に関する指標について書かせていただきました。半年以上経ちますので、その後の報告をさせていただきます。



一つ目のゼロは、交通事故死者ゼロの日が継続していることですが、今も継続中です。10月19日現在、2,450日連続ゼロということで、県内最長です。

しかし、交通事故そのものは起きており、先日も二日続けて大きな事故が発生しています。株式会社良品計画の流通センターの操業開始やスーパーマーケットベイシアの開店など、交通量増加の要因もあります。ぜひ、これからも町民の皆さまには、交通事故に十分お気をつけていただければと思います。



二つ目のゼロは、2年間続いた振り込め詐欺被害なしですが、残念ながら4月1日に発生し、その後1件起きています。

被害にはなっていませんが、頻りに町内にも電話が入っているようです。手口はますます巧妙になってきています。新聞やテレビで手口の最新情報をつかんで、他人に現金を手渡す話や振り込む話には気をつけてください。「気をつけて」というより、詐欺だと思った方が正解でしょう。



最後のゼロは、消防団の火災での出動がゼロで済んでいることで、これも継続中です。

しかし、火事がないということではなく、消防団が出なくても済むような軽微な火災で済んでいるということです。

